

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	当法人は「あなたが楽しいと私は嬉しい」という理念が定められている。しかし、その理念に沿った独自の理念が策定されていない。	職員が一丸となって目指す事の出来る「グループホーム長寿の家」独自の理念を策定する。	正職員が全員参加できる会議の場を作る。そして一人ひとりが考え、意見を出し、話し合い同意を持った形で目指す物を作り上げる。	3ヶ月
2	35	火災や地震、水害等の災害時に避難できるかどうか不安がある。近隣住民との連携や協力体制の確保が出来ていない。	避難誘導できる方法を全職員が理解し実践できるレベルになる。近隣住民との連携や協力体制が整備できる。	平成24年3月に行う消防訓練では、管轄の消防署に相談してホームでの避難訓練を見て頂く。意見や指導を仰ぐ。職員会議で内容を全体に伝え、理解を深める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。